

【自由回答】 さまざまなご意見・ご質問、川の歴史や昔話などご自由に皆様の声をお聞かせください。

身近な川：馬伏川

番号	河川名	性別	年齢	意見
N1	中島川	男	70代	治山、治水をしっかりと行っていただきたい。
N2	馬伏川	男	60代	河（川）岸工事を2面張りにする以前の状態は、樹木が両岸に育っていて、鳥や虫の住む環境でした。上流域の生活排水等流入により、河川の水質悪化と岸辺の樹木減少により、小動物・水生物・魚が減少している。川は40年前は子供の成長の場でした。今は危険地帯として子供だけでなく大人も近付けない。最悪治水工事です。
N3	馬伏川	男	60代	馬伏川は御殿場地区と合流になって、川が泡立つ様に（生活排水）なって溝臭い日があるようになった。せっかく集落浄化槽にしたのに、上流から汚水が流れてくる。治水第1の川の様で、堰に魚道が無く、うなぎさえ上ってこれない川になっている。魚が棲める自然の山里の川の整備を考えてほしい。川に魚が見える風景は、住んでいて和むと思う。うなぎの絶滅は、上流の川に問題があると思う。
N4	馬伏川	男	60代	高根地域の河川、特に竜良川は、御殿場市の黄瀬川・鮎沢川水系の中で水質検査（過去17年間）の結果、一番きれいな川として地区民は承知しており、これを子、孫の時代まで引き継ぐのが生きている私達の役目と認識しPRしており、年々普及効果をあげている。（特に環自協高根支部）
N5	馬伏川	男	60代	支流（用水路）の整備時の三面コンクリート張りは生物の環境を壊してしまう。現在は底面を自然な状態にできる製品が開発されているので活用してほしい。活水災害を防ぐことと相反する面があると思うが、自然環境保護が大切です。
N6	馬伏川	男	60代	河川の清流（魚釣りができる、川辺のホタル）昭和時代の状況に戻すこと。
N7	馬伏川	男	60代	足柄駅前、屋号がみなとやと有ります。川を下り、材木を運んだと聞いています。
N8	馬伏川	男	70代	大昔（平安前期）は鮎沢川はなかった。県境の界村落が切れて（みくりやと生土の沼が鮎沢川になった、酒匂川を汚しているのは鮎沢川が大きく影響しています。酒匂川で鮎釣りをやっています。鮎沢川はゴミの流れが多い。支流の清水（清流）コンクールをやったらどうだろう。（問4の各支流の河川で）小山町付近は水力発電用に大部分の水を使い、川の水流量が小さい。使用水の制限が必要。小山町は鮎沢川の谷筋に住宅が多く、水瓶（ダム）を高所にある。「ダムが地震で崩れたら」の心配があるので、今後もダムは小さい計画で数を沢山作る方法がよいのでは、と考えます。もう一度、河川の白地を工事で狭くすることの計画をやめて下さい。リバーフレンドは河川特性により必要な作業が異なります。上流はゴミを拾う為の止の工夫、下流とは違った作業があります。上流の努力を知って欲しい。
N9	馬伏川	女	40代	川の上流に住んでいる場合、下流の方の事も考えて出来るだけきれいな水のまま、流してあげることが必要と思いつつ、日常の家事をしています。
N10	馬伏川	女	50代	富士山の文化遺産登録という名の元に、観光地である県東部の乱開発がとても心配です。大雨の後の河川のゴミは以前程では無くても一向に減る気配がありません。私達人間を中心とした治水、利水でなく自然と共生できる環境整備を強く望む毎日です。
N11	馬伏川	女	60代	川の水を安心して利用したり、遊びに行けるようきれいさを保っていかれたら良いと思います。
N12	馬伏川	女	70代	私達の近所では大きな川はなく、とりあえず（ドブ川）普通は水はほとんどなく大雨の時だけ流れがひどくなる。
N13	馬伏川	女	80歳以上	汚物を川に流さない様にする。特に油物は悪い。